

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	45	いつでも入浴できるといった掲示はあるが利用者にはわかりづらいので、情報として言葉で伝えること等、声掛けをして入浴を促す努力をしてほしい。	認知症の進行により理解力の低下や訴えの少ない利用者さんをはじめ、全利用者さんに対して、入浴実施の周知ができ、入浴の意向をくみ取ることができるようになる。	入浴実施前のお茶や食事の時間等、リラックスした状態のときに「今日の〇〇時頃から入浴をしますが、入られますか？」と声掛けし、言葉で表現できない方も表情やしぐさで、本人の入浴可否の意向を察知できるよう、すべての職員で共有し実行する。	2ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。